

「汚染負荷量賦課金徴収・審査システムの保守」に関する
参加者の有無を確認する公募手続きに係る参加意思確認書の提出を求める公告

平成22年3月2日
独立行政法人環境再生保全機構
契約担当職 理事 斉藤照夫

次のとおり、参加意思確認書の提出を招請します。

1. 当該招請の趣旨

本業務については、当機構に既に導入されている汚染負荷量賦課金徴収・審査システム（ソフトウェア）の保守作業を行うもので、下記の応募要件を満たし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施するものです。

公募の結果、3. の応募要件を満たすと認められる者がいない場合にあっては、ソフトウェアを制作した富士通株式会社との契約手続きに移行します。

なお、3. の応募要件を満たすと認められる者がいる場合にあっては、一般競争入札を実施する予定です。

2. 業務概要

- (1) 業務名：汚染負荷量賦課金徴収・審査システムの保守
- (2) 業務内容：汚染負荷量賦課金徴収・審査システム（ソフトウェア）の保守作業
- (3) 履行期間：契約締結日から平成24年3月31日まで

3. 応募要件

(1) 基本的要件

①競争に参加することができない者

- ア 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
- イ 契約の履行に当たり品質・数量について不正行為をした者、公正な競争の執行を妨げた者、公正な価値を害し若しくは不正の利益を得るために連合した者等でその事実があった後2年を経過しない者

②平成19・20・21年度競争契約参加資格（全省庁統一資格）の「役務の提供等」の「ソフトウェア」、「情報処理」又は「その他」において、「A」、「B」又は「C」の等級に格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。

③国の統一資格審査での「資格審査結果通知書」の写しを提出できる者であること。

(2) 技術力に関する要件

- ①保守の仕様に精通する技術者を有していること。
- ②富士通株式会社が制作した「汚染負荷量賦課金徴収・審査システム」の設計・性能機能・仕様・データベース等を十分理解していること。
- ③仕様書に基づく保守作業のための技能、条件を有すること。

(3) 業務実績に関する要件

直近5年間に本保守と同等以上の対応を実施したことがあること。

4. 手続き等

(1) 担当部署

仕様書の配布、応募先及び問い合わせ先

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 ミューザ川崎セントラルタワー
独立行政法人環境再生保全機構 補償業務部業務課 田名和也、中村里美
TEL : 044-520-9544 FAX : 044-520-2133

(2) 説明会開催の有無

無し

(3) 参加意思確認書の提出期限、場所及び方法等

- 1) 期限：平成22年3月15日 17時00分
- 2) 場所：4.(1)に同じ
- 3) 方法：持参、郵送（書留郵便に限る）又はFAX
- 4) 提出書類：
 - ・参加意思確認書（別添様式）
 - ・3. 応募要件を満たすことを証する書面（様式自由）
 - ・委任状（必要な場合）

5. その他

- (1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨：日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 関連情報を入手するための照会窓口：4.(1)に同じ。
- (3) 一般競争入札を行うことになった場合、その旨後日通知する。
- (4) 参加意思確認書を提出したものは、提出した書類に関して説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

以上